

# 記入例

◆黒のボールペン又は黒インクで記入してください。

①屋外広告物許可申請書の提出日と同日で記入してください。

## 屋外広告物等安全点検報告書

(あて先) 吹田市長

令和2年4月1日

〒564-0000

届出者住所 吹田市〇〇町××-××

氏名 株式会社吹田△△社 代表取締役 吹田太郎

代表  
印

〔法人等の団体にあつては、  
その名称及び代表者の氏名〕

電話 06-0000-0000

②報告者は屋外広告物許可申請書の申請者と同一の住所・氏名・電話番号を記入し、押印してください。

※報告者が法人の場合は法人の住所・名称・代表者の氏名・電話番号を記入し、代表者印を押印して下さい。

吹田市屋外広告物条例第6条第2項の規定により、次のとおり自主点検を行い、安全を確認しましたので報告します。

### 1. 広告物等の概要

表示(設置)場所	吹田市〇〇町▽▽-▽▽
表示(設置)年月日	令和2年4月1日③
前回許可番号、年月日	吹田市指令部計第〇〇-〇〇号 令和2年4月1日

③広告物や掲出物件の許可を受けた当初の設置年月日を記入してください。

### 2. 点検結果

点検日: 令和4年2月1日  
 点検者: 氏名 吹田 観太郎  
 資格名: 屋外広告士 第〇〇〇〇号

該当する項目に☑チェックして下さい。⑤

☑屋外広告士 ☐特殊電気工事資格者(ネオン工事)  
 ☐屋外広告業の事業者団体が、内閣府の公益認定を受けて実施する広告物の点検に関する技能講習会の受講修了者  
 広告物の種類 ☑☐屋上広告物 ☐壁面広告物 ☐突出広告物 ☐地上設置型広告物 ☐工作物⑥  
 ☐その他( )

④点検を行った日及び点検を行った者の氏名を記入してください。

⑤該当する資格にチェックしてください。また、資格を証する書の写しを添付してください。

点検箇所	点検項目	異常の有・無	改善の概要
上部基礎構造	上部構造の全体の傾斜、ぐらつき	有 無	
	基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱ぐらつき	有 無	
	鉄骨のさび発生、塗装の老朽化	有 無	
支持部	鉄骨接続部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間	有 無	軽度のサビあり。安全上支障はないため、経過観察とする⑦
	鉄骨接続部(ボルト、ナット、ビス)のゆるみ、欠落	有 無	
取付部	アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形	有 無	
	溶接部の劣化、コーキングの劣化等	有 無	
	取付対象部(柱・壁・スラブ)取付部周辺の異常	有 無	
広告板	表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落	有 無	
	側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損	有 無	
	広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり	有 無	即時修理が必要であったため、修理済⑧
照明装置	照明装置の不点灯、不発光	有 無	
	照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水	有 無	
	周辺機器の劣化、破損	有 無	
その他	付属部材(装飾、振れ止め棒、鳥よけ等)の腐食、破損	有 無	
	避雷針の腐食、損傷	有 無	
	その他 ( )	有 無	

⑥該当する種類にチェックしてください。

⑦点検箇所に異常があり、良好と判断できない場合は「有」を○で囲み、改善の概要欄に詳細(経過観察、次回までに要改善、即時修理が必要等)を記入してください。※該当箇所を撮影した写真を必ず添付してください。

⑧該当がない点検項目は「異常の有・無」欄に斜線を引いてください。